

海中転落

気をつけて!

防波堤・岸壁での釣り

二人以上で行動、救命胴衣の着用を

※写真はイメージです。

今年に入り、第四管区海上保安本部管内において、釣り中の海中転落事故が3件連続して発生し、うち1件については防波堤上から海中転落し亡くなられています。

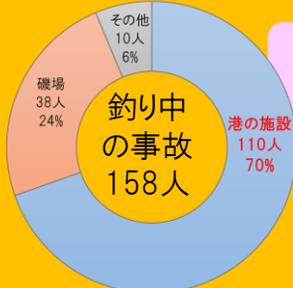
釣り中の事故は、約7割が防波堤・岸壁・消波ブロックといった港の施設において発生しています。

また、海中転落した場合には、約4割が死亡又は行方不明を伴う事故となっています。

自分だけは事故を起こさないと考えず、釣り中は常に周囲の状況に気を配り、二人以上での行動を基本とし、万が一に備え救命胴衣を着用しましょう。

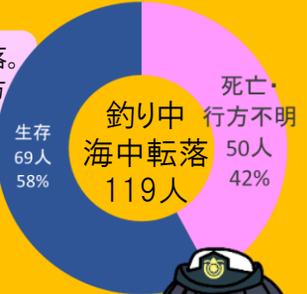
第四管区海上保安本部管内で発生した釣り中の事故(H21～H30※(158人))

※H30は速報値



防波堤、岸壁、消波ブロックといった「港の施設」で事故が多く発生!

釣り中の事故の約7割が海中転落。海中転落者の約4割が死亡・行方不明を伴う事故となっています。



「自己救命策3つの基本」

- 救命胴衣の常時着用
- 連絡手段の確保
- 海の緊急通報118番

LINK



第四管区海上保安本部
4th Regional Coast Guard Headquarters

海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール
登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

